

第5次総合計画策定に向けた市民懇談会の結果概要

(1) 開催の概要

第5次総合計画策定に向け、地域の特性や課題、新たに目指すべき将来のまちの姿について市民の考えを話し合っていたいただき、計画に反映させていくため、市内5地域で市民懇談会を実施した。各回11～29人の市民が集まり、3つのテーマに分かれて意見を出し合った。

①各地域の概要

開催日	開催地域（小学校区）	場 所	参加者数
5月11日（木）	有都小学校区	四季彩館	17人
5月16日（火）	くすのき小、さくら小、南山小学校区	八幡市生涯学習センター	29人
5月17日（水）	美濃山小学校区	美濃山コミュニティーセンター	11人
5月22日（月）	橋本小学校区	橋本公民館	17人
5月25日（木）	八幡小、中央小、美豆小学校区	八幡市文化センター	25人

②3つのテーマ

- ・「暮らしやすいまち、住みたいと思うまち」にするために
- ・「夢と志を抱き、挑戦しようとする子どもを育むまち」にするために
- ・「誰もがいつまでも健康で幸せを感じて暮らせるまち」にするために

(2) 主な意見

○第1章 ともに支え合う「共生のまち やわた」 関連

- ・ リタイアした人の働ける場が必要。
- ・ 町内会が活発である。【くすのき・さくら・南山小区】
- ・ 団地にエレベーターが必要。 バリアフリーになってほしい。【くすのき・さくら・南山小区】
- ・ 市役所周辺は自治会加入率が90%超でコミュニティが強い。【八幡・中央・美豆小区】

○第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」 関連

- ・ 子どもたちの声が聞こえるまちにしたい。外へ出てまちの人たちと関われるよう、集まれる場が必要。
- ・ 高齢者の方が団らんでできるような場が必要。小学校等の給食のシステムを開放して、みんなで食事をする機会を設けると、多世代のコミュニケーションが広がるのではないかと。
- ・ 待機児童がいないのは市の魅力。
- ・ 給付型奨学金や24時間保育所など特色ある施策を展開すべき。
- ・ 子ども同士、子どもと親、親と親、親と地域、いずれの関わり合いも減っている。
- ・ よその子どもでも叱り、同時によその子どもで褒めることが必要。叱るときにも愛嬌が必要。あいさつや声掛け、思いやり・安心の活動をこれからも続けていけると良い。
- ・ 保護者も子どもも忙しく、イベントを企画してもなかなか参加してもらえない。PRにも工夫が必要。
- ・ すくすくの杜のPRをSNSで行ってほしい。イベント等で子ども親も集まった機会に子育て情報を提供すると浸透しやすいのではないかと。
- ・ 公園のボール遊びが禁止されていたり、近所からの苦情が多かったりと、子育てしにくい。
- ・ 自然が多い、農業と触れ合える、お茶畑があるなどの八幡市らしさを使って子どもの感性を磨くような企画ができれば良いのではないかと。机上だけでなく肌で学べるようにすべき。
- ・ 学童保育を使って学校内で子どもたちがのびのび遊べる場所を作っているかどうか。
- ・ 色々な団体が協力して子どもたちに様々な取組をしていけば良いのではないかと。保護者だけでなく、若い人にも子ども会の運営に携わってもらい、企画を活性化させることはできないかと。
- ・ 子育て支援医療が非常にありがたい。
- ・ 出産へのお祝い金の制度があれば、子育て開始前の人に集まってもらえるのではないかと。

- ・就学前・後の子どもと一緒に遊べる場所があれば、親は助かるのではないかな。
- ・中学校給食が開始されたことはありがたいが、給食の量が少ない。
- ・スタディサポートの制度は良いが、所得制限があることが残念。
- ・家にこもりがちな高齢者が、登下校の時間帯に玄関に出て子どもを見守れるようにしてはどうか。
- ・生きる力を身につけるためには、まずは学力サポートが必要。また、人と対話する力をつけるべき。
- ・学力をつけることで貧困の連鎖を食い止める必要がある。
- ・4年生全員を対象に市の歴史を学ぶ「ふるさと学習」が魅力。拡大してはどうか。
- ・共働き世帯の支援策として学童や保育園の時間を延長してほしい。
- ・先生が多忙で地域と学校のつながりが悪いのではないかな。
- ・子どもの数が減っている。学校の統廃合により登下校の範囲が広すぎる。田を通過して通学していると、子どもが危険に遭って声を出しても到底届かず見守りが課題。また、いじめなどが起こった際、学校の規模が小さいとそのまま人間関係が続いてしまう。統合してスクールバスを出すのも良いのではないかな。

【有都小区】

- ・だんだんテラスのような取組の東部地域版ができないかな。子ども会の活性化などにつながるのでは。【有都小区】
- ・有都小ではお米や味噌作り等の地域らしい取組が以前あったと聞く。男山でもできないかな。【くすのき・さくら・南山小区】
- ・団地ではペットを飼えないが、動物と触れ合える環境を整え、生き物に対する気持ちを育んではどうかな。【くすのき・さくら・南山小区】
- ・交通量が多く、子どもを安全に遊ばせる場所が少ない。公園までのルートも危険。【美濃山小区】
- ・自治会に入らない家庭が増加中。隣人関係が希薄であると子ども同士の関係もトラブルに発展しやすい。新興住宅で起こりがちなこうした課題を橋本地域ではどう解決してきたのか学ぶべき。【美濃山小区】
- ・地域の方が主体となって子どもに様々な体験をさせていたり、見守りが盛んでありがたい。【美濃山小区】
- ・遊び場所が少ないと感じる。【八幡・中央・美豆小区】

○第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」 関連

- ・公園に子ども向け遊具だけでなく、健康遊具等を設けることで、多世代が集まれる場所にしてはどうか。
- ・桜並木を歩道に整備するなど、歩きたくなる街並みにすると良い。固いアスファルトではなく土の上を歩ける場所がほしい。また、途中で休憩できるベンチ等1つでもあれば、歩ける距離はもっと伸びる。
- ・市がスポーツのできる施設やイベントのPRを積極的にしてほしい。
- ・自転車で道路のどこを走れば良いのか分からない場所がある。自転車専用ゾーンや専用道路がほしい。
- ・かかりつけ以外でも、医師が提供する健康につながるような情報が得られるきっかけがほしい。
- ・地域全体で声をかけて、一緒に歩く雰囲気を作っていくと良い。
- ・ゴルフなど、1人でもできるがみんなでも一緒にできるスポーツによって、つながりができる。
- ・市が行っている検診はありがたいが、お知らせに気づかない人もいるのではないかな。また、受けられる日が限られていて、都合をつけにくい年もある。
- ・地元産のものを買おうとしても高かったりする。食事のバランスを取るにはお金がかかり、所得の低い人ほど栄養バランスが悪くなるのではないかな。
- ・身近に交流できるスペースなどがあると健康づくりも活動しやすくなる。近隣に知り合いが増え、近所とのコミュニケーションがとれるまちがよい。
- ・マイレージ事業の認知度に問題がある。また、やり方が古臭い。GPSで歩行距離を測る等できないかな。
- ・ウォーキングコースの整備をしてほしい。
- ・高齢になると運転免許を返納する動きがあるが、病院に行きにくくなる。在宅医療を充実してはどうか。
- ・高齢者向けの健康体操などの催しをしてはどうか。
- ・交通の便が良い（京阪電車・バス）一方、コミバスの路線は増やしてほしい。
- ・交通の便が悪いので、コミバスを拡大してほしい。【有都小区】
- ・平坦で歩きやすい環境。一方で、国道1号線は歩道がなく、自転車も走行しにくい。【有都小区】
- ・農作業自体や収穫物の野菜を食べることが健康づくりを兼ねている。【有都小区】
- ・病院までの交通がない。コミバスの路線を拡大することやタクシーの補助チケット等考えられないかな。

- ・ 目先のことだけでなく「住み続ける」という観点から交通の問題に取り組んでほしい。【有都小区】
- ・ スポーツをできる場所が遠く不便。旧四小の跡地を活用できないか。【くすのき・さくら・南山小区】
- ・ 市役所へは急な坂が多く、歩くには難しい。バスも本数が少ない。【くすのき・さくら・南山小区】
- ・ 市役所や駅方面へのバス路線がほしい。【美濃山小区】
- ・ 中学生に教習を行って自転車の運転免許を手交する取組はアクセス確保の点からも重要。【美濃山小区】
- ・ コミバスの運行ルート拡大と増便を。【橋本小区】
- ・ 坂道が多く、歩きにくい。バスの増便を。ミニケーブルカーを整備しては、坂の途中にベンチがほしい。坂道に手すりがほしい。また、歩道をきちんと整備してほしい。高齢者がつまずくと危険。【橋本小区】
- ・ 八寿園や福祉会館への交通の利便性が悪く行きにくくなっている。【八幡・中央・美豆小区】

○第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」 関連

- ・ 緑や田んぼ、自然があるのが市の魅力である。木津川や背割の桜等も魅力。
- ・ 観光資源はあるのに、PRしきれていないのが問題。また、石清水八幡宮や背割堤に何万人も訪れているのに、食事・宿泊など消費の場がない。企業とタイアップしたり、さくらであい館に売店を、男山山頂に展望台を設けたりしては、駅周辺はきれいに整備すべき。
- ・ 石清水八幡宮は三大八幡宮の中で最もアクセスが悪いのではないかと。バスで本殿まで上がれず、ケーブルカーを使ってもその先が長い。八幡宮までの道路の幅も良いのではないかと。また、アクセス向上のための資金をクラウドファンディングで調達すれば広報も兼ねるのではないかと。
- ・ 若い世代に対する観光PRとして漫画や動画を用いてはどうか。
- ・ 若い人に活躍してもらえたい場所にしてほしい。イベント等をして盛り上げてほしい。【有都小区】
- ・ 後鳥羽上皇のことや祭事に用いられた瓦の生産地であったこと等歴史があることが魅力。【美濃山小区】
- ・ 眺望が良く、五山の送り火やあべのハルカスも見える。【橋本小区】
- ・ 橋本地域の歴史を伝えることで住民の愛着が高まるのではないかと。【橋本小区】

○第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」 関連

- ・ ハードの整備も重要だが、住んでいる人自身がまちの魅力になっていくようなまちづくりが必要。
- ・ トラックの集積化を通じた物流拠点をつくり、市内雇用に結びつけては。
- ・ 京都や大阪へのアクセスが良い。この利便性を活かすべき。
- ・ 市内でも特に自然環境が良く、そうした場所を残したい。一方、開発してまちの活性化につなげる方向性も考えてほしい。【有都小区】
- ・ 第二京阪道路や新名神高速道路が整備され、松井山手駅からは高速バス等も運行され便利な地域。今後北陸新幹線の駅もできることで期待が高まる。商業施設や医療施設も整っている。【美濃山小区】
- ・ 山手幹線の渋滞が課題。4車線化を。新名神への道が夜は暗い。街路樹の成長により路面に凹凸がある。【美濃山小区】
- ・ 郵便局、発掘による出土品の展示施設、図書館、IC周辺にキャンプ場があれば良い。【美濃山小区】
- ・ 橋本駅周辺にももう少し商業機能が必要。現状は夜間には店が閉まってしまい不便。コンビニ出店規制の緩和があると良いのではないかと。【橋本小区】

○第6章 安心・安全な「持続可能なまち やわた」 関連

- ・ 空き家の解消や市民集会所の改善を通し、顔の見える関係性づくりと安心・安全の環境づくりを。
- ・ 美化の取組を。また、景観改善のため路上駐車されているトラックの待機場を設置すれば、災害時の避難場所としても利用できるのではないかと。
- ・ 公園のトイレは目立つところにある方が安全。
- ・ 道が広くて良い。【くすのき・さくら・南山小区】
- ・ 市役所へのアクセス確保が課題。市役所の分所がほしい。【美濃山小区】
- ・ 新しくできたコンビニ付近の道路路面の表示がわかりにくい。【橋本小区】
- ・ 防犯、空き家、ごみの不法投棄に対策が必要。自主防災活動の担い手の高齢化が課題。【橋本小区】